

平成18年度年末年始期の輸送実績について

平成19年1月17日

本年度の年末年始期の運転計画は、お客様の輸送需要にお応えするため、年末は12月28日(木)まで、年始は1月9日(火)から通常どおりの運転とし、年末の12月29日(金)、30日(土)及び年始の1月4日(木)から8日(月)は主要地帯間で運転する列車の充実をはかりました。

期間中は発達した低気圧の影響で大雨と強風による輸送障害が発生し、一部の列車が運休となりましたが、復活運転により輸送力の確保に努めました。しかしながら、曜日配列上営業日が少なかったことに加え、暖冬による石油の減送もあり、列車運転本数、輸送量ともに前年を下回りました。

1. 運転計画期間

平成18年12月28日(木)～平成19年1月9日(火)

2. コンテナ列車

(1) 運転本数	1,018本	(前年度比85%)
(2) 輸送量	353千トン	(前年度比96%)

3. 車扱列車

(1) 運転本数	220本	(前年度比85%)
(2) 輸送量	453千トン	(前年度比78%)